

**第152回まちづくり町民講座**  
**結局「自治創生」って何なの？～「町民が環境を生かすまち」のこれから～**  
**開催結果**

1. 日 時：平成28年5月30日（月） 18：30～20：45

2. 場 所：ニセコ町民センター1階 小ホール

3. 参加者：34名（一般18名、役場職員16名）

4. 内 容：

①挨拶（5分）

②説明（60分） 第5次総合計画上の自治創生の位置づけ  
ニセコ町自治創生総合戦略

③参加者よるグループワーク（30分） 6名×5グループ  
ニセコ町民がまちづくりに積極的に参加する理由

5. 説明に対する質疑：

・「まちづくりの担い手を町内外から確保する」とは、町外の人材をまちづくりに活用することを指すのか。

→本町は多くの移住者のため人口増加しているため、我が国全体で人口減少が進んでいく中、まちづくり人材の確保が大きな課題になってくる。これに対応するため、町外の方をまちづくり人材として積極的に呼び込み、活用することを考えていく必要がある旨を指している。

・役場の各係は、「全係が自治創生の主体である」、「自治創生係は、各係一まちづくり人材間のパートナーシップ構築を支援する」という自覚はできているのか。

→5月に開催した自治創生推進本部会議でも改めて議論して、確認済み。「住民自治活動と行政の連携」は、総合計画に基づき、各係ともこれまでも取り組んできた。自治創生の観点からも改めて重点的に進めるべき旨を明確にしたにすぎない。

6. ワークショップ結果要旨：

・イギリスは意識が高く、まちに対して変なところは皆で変えることをしている。その状況を見てニセコのまちづくりのイメージがイギリスに合っているから

・古くからの住民の参加が少ない。それは現状に満足しているからか。

・自分のスキルアップのため

・自分の意見を取り入れてくれるから

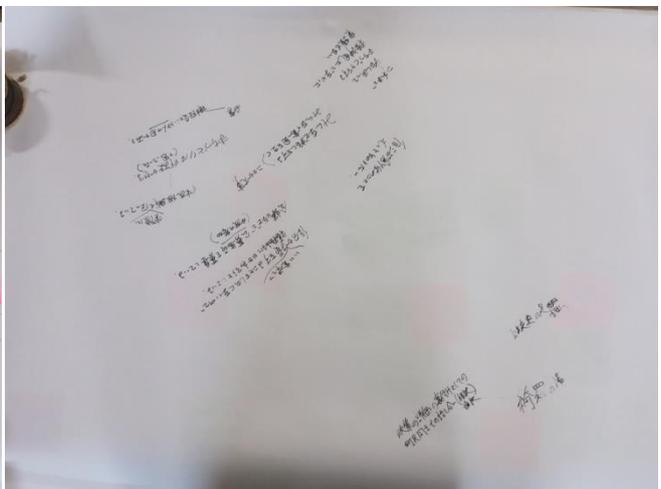
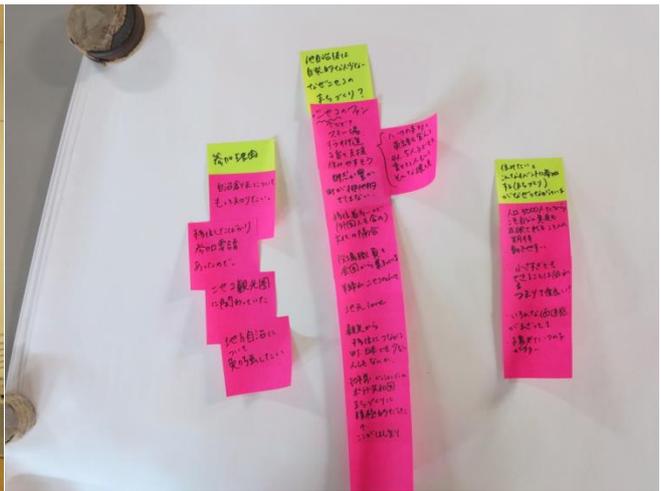
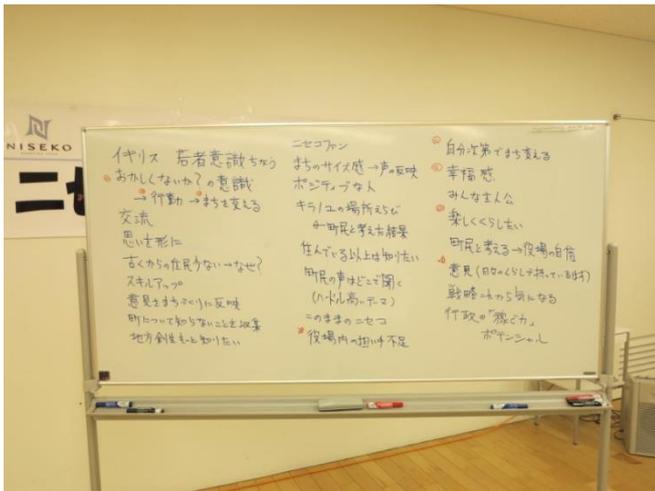
・自分の知らない地域の歴史を知ることができるから

・自治創生をもっと知りたいから

・ニセコファンだから

・まちのサイズが小さく住民の声を反映させやすいから

- ・ニセコは事業を進めるときに町民と議論をするので政策に声を届けることができる
- ・ニセコに住んでいるから知りたい
- ・ニセコ以外に住んでいるときは参加しないと思う
- ・このままのニセコでいてほしい
- ・役場内に担い手が少ないと思う
- ・自分しだいでまちを変えられるから
- ・楽しく暮らしたいため（参加して意見を言っていく）
- ・町民と考えることで役場の自信に繋がる
- ・参加しない方でも意見はあるはず、どのように吸い上げるか



#### 7. 全体を通しての意見等：

- ・ 知り合いづくり、仲間づくりのため参加
- ・ 自分しだいで町を変えられることがうれしい（幸福感を得られる）
- ・ 総合戦略の進行が気になる。誰がどのようにやっていくのか

#### 8. 総括（金井参事）：

- ・ 町民やまちづくり団体の考え方や価値観には多様性があるため、「まちづくりに積極的に参加する理由」として一律なものはない。本日のワークショップで、心に響くキーワードがどこかにあれば、一人ひとりが持ち帰ってもらいたい。
- ・ それぞれの考え方や価値観を相互理解しながら交流することにより、新たなまちづくりのアイデアが生まれる。
- ・ 地域づくりで「小さくてもよいから成功例を積み重ねるべき」とよく言われるが、自分の意見がまちづくりに反映されれば、まちづくりへの参加が楽しくなってくるという意味ではないか。ニセコ町の規模感ならば、実際に意見が反映されやすい。

会場アンケート（文章表現はアンケート用紙記載のとおり）

1	<p>蘭越町から来ました。策定過程からニセコ町に注目していました。</p> <p>町民による議論を取り入れるところ、自由に発言しやすい場をつくるなど町民を大切に考えている町だなあと感じられ、正直、うまいなと思っています。</p> <p>質の高い説明、大変参考になりました。</p> <p>蘭越町のつぎにニセコ町好きです。本日はありがとうございました。</p>
2	<p>初めて参加しました。思っていたより、たのしい講座だったので、また次回も参加したいと思います。</p>
3	<p>行政が稼ぐことが癒着や談合など悪のイメージがあるように感じているイメージがあるが、積極的に稼ぐシステムを作り出し、安心して周り振り分けるようなことが出来るようなこともありなのではないかと考える。</p>
4	<p>今日は、たまたま役場で金井さんに声をかけて頂いたことがきっかけで参加しました。何日か前までは、ラジオニセコで講座について聞いていたので仕事の都合が付けば参加しようと思っていたのですが、すっかり忘れていました。</p> <p>町民講座に、というよりは、金井さんの話を聴きに、という感じで来ました。</p> <p>今回の講座でも金井さんの個人的な話を含めて聴くことができ、金井さんの人柄がまた少しわかった気がします。</p> <p>金井さんが町民一人一人と直接つながる、というのは難しいと思いますが、結局最後は人と人とのつながりなのではと思いました。</p>
5	<p>行政や地域おこし協力隊の参加が多く、純粋な町民の声はどうなのかが非常に気になります。</p>
6	<p>いろんな意見が聞けてたいへん勉強になりました。いろんな人の（外国人）意見を聞いてみたいと思いました。ありがとうございました。</p>
7	<p>初めての参加でしたが自治創生の概要を理解できました。</p> <p>細かい内容をあつかうには少し時間が足りなかった気がします。</p>
8	<p>ニセコ町民のまちづくりに対する意識の高さを知ることができた。</p> <p>若い人の意見がとても良い。</p>
9	<p>初めての参加であったが、一人一人の意見を聞いてこれからの仕事に活かす部分が多くあった。</p>
10	<p>とても勉強になりました。「小さくても成功事例を積み重ねることが大事」という言葉が特に染みしました。</p> <p>役場の方々が頑張っているのがよく伝わりました。</p>
11	<p>ニセコ町の取り組みを知ることができた。</p> <p>役場職員でも立場で考え方が違うこと「楽しく暮らしたい」考え方はそれぞれだけど、町民みんなが楽しく暮らせる町に変わっていけるといいなと、未来ある町なのかなと。</p> <p>これからも町民として、移住者として、協力隊として、自分の意思で参加していきたいと思いました。</p>
12	<p>毎回メンバーが同じ（関係者が多い）→町民の巻き込み方、手法が課題か 今回のテーマにやや疑問（不満）→結局「自治～」って何なの？のGWテーマ</p>

	<p>最初の金井さんの説明をもっと詳しく違う機会にも聞きたい→多くの町民に聞いてほしい</p> <p>時間のバランス、前半と後半、どちらも中途半端でもったいない。</p> <p>他のグループに自然にコンタクトしている人いた？→時間が足りない程、充実してたスライドショーの最後の職員へのダメ出し、危機感あって良かったです。</p>
13	<p>初めて参加しました。役場が主催ですが、役場職員の割合が多いと感じました。町民同士で交流を持つというより、役場の方とタテワリの垣根を超えて交流できるような・・・？</p> <p>移住してきて、地域おこしという立場だから参加している部分も正直なところありません。地元だったら、あたりまえの場所だから「変える」とか「どうにかしていく」とか考えてないと思う。地元の人ってそんな感覚の人も多いんじゃないでしょうか。と、ふと思いました。</p>
14	<p>役場の組織ですが、タテワリの弊害は、その分野のことしか考えないことです。しかし、今はタテワリを超えた課題が山積みです。そこで提案ですが、テーマごとに横断的にワーキンググループを作って動いてはどうかと思いました。</p> <p>グループで話し合う時間が少なく、物足りない思いでした。一人一人にもっと思っていることを言ってほしかったし、聞きたかった。</p> <p>これからは、例えば、二次交通を考える、とか。ニセコの国際交流って何？とか。ニセコブランド（農業での）ってあるの？などテーマを1回ごとに変えて話し合うのも面白いと思う。</p>